



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

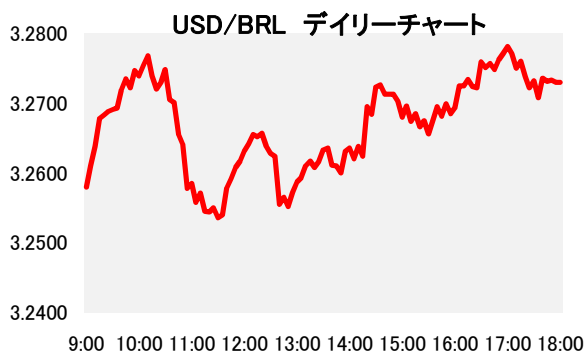
## 1. マーケット・レート

			9月13日	9月14日	9月15日	9月16日	9月19日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3140	3.3440	3.3020	3.2620	3.2730	+0.0110
	BRL/JPY	Spot	30.95	30.62	30.90	31.32	31.14	-0.18
	EUR/USD	Spot	1.1218	1.1249	1.1244	1.1162	1.1175	+0.0013
	USD/JPY	Spot	102.58	102.43	102.07	102.27	101.92	-0.35
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.725	13.743	13.695	13.664	13.642	-0.021
	Future	1Year(p.a.)	13.021	12.995	12.976	12.902	12.881	-0.021
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.316	2.280	2.252	2.130	2.234	+0.104
	USD	1Year(p.a.)	2.392	2.328	2.295	2.201	2.306	+0.105
株式	Bovespa指数		56821	57059	57909	57080	57350	271
CDS	CDS Brazil 5y		269.11	277.25	272.36	273.34	267.66	-5.68
商品	CRB指数		180.560	179.495	180.676	180.784	181.639	+0.86

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

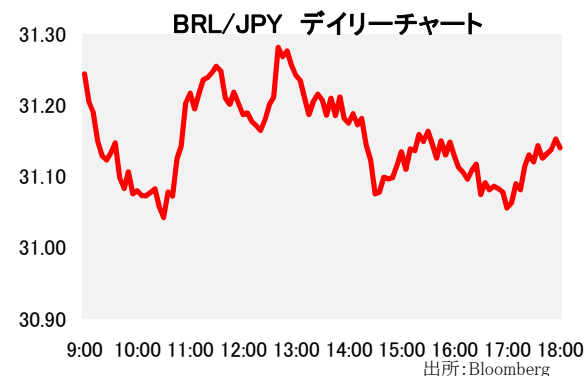
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.31%	0.27%	0.09%
経済活動(前月比)	0.20%	-0.09%	0.37%
経済活動(前年比)	-4.50%	-5.20%	-2.90%
貿易収支(週次)	--	\$879m	\$997m
(米)NAHB住宅市場指数	60	65	59



## 3. 要人コメント

メイレス伯財務相	ブラジルのGDPは今年の第4四半期にはプラス成長に転換すると予想する。
----------	-------------------------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.2620で寄り付いた。朝方は伯中銀による2.5億ドルのドル買い介入や、伯経済指標が予想を大きく下回ったことがレアル売り材料となり3.27後半まで下落した。しかし、リビアの原油積み出しが武装勢力との衝突で停止されたことを受けて原油価格が急反発すると、レアルは買い戻され、日中高値となる3.2530を付けた。その後、リビアの積み出し作業再開報道を受けて原油価格が反落するとレアルも反落。引け間際に日中安値となる3.2780を付け、結局3.2730でクローズ。
- 本日発表された伯中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が▲3.18%から▲3.15%に、2017年予想は+1.30%から+1.36%に上方修正された。また、2016年のインフレ率予想は7.36%から7.34%に下方修正され、2016年末の予想為替レートは3.25から3.30にレアル安方向へ修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。